



名古屋市立大学
光が切り拓く新たな研究開発拠点形成

「HPVによる皮膚腫瘍」

2025年 4月25日(金)
18:30 - 19:30

<https://ncu-light.jp/>



講演

HPVによる皮膚腫瘍

内容

HPV感染によるボーエン病(Squamous cell carcinoma in situ)の病理学的解析とウイルス性疣贅表面からのHPV検出などについて解説する。
乾癬発症(再燃)におけるHPVとの関係性について、興味深い1例を提示し考えてみたい。

座長

名古屋市立大学大学院医学研究科加齢・環境皮膚科

教授 森田明理

講師

清水 晶先生

金沢医科大学皮膚科学講座 教授

【ご略歴】

1996年3月 富山医科薬科大学医学部卒業
1996年4月 群馬大学大学院医学系研究科皮膚科学入局
1997年4月 利根中央病院 医員
1999年4月 群馬大学大学院医学系研究科博士課程
2003年4月 群馬大学医学部附属病院 医員
2007年4月 群馬大学医学部附属病院皮膚科 助教
2008年4月 University College London, Division of Infection & Immunity Visiting fellow
2013年1月 群馬大学医学部附属病院皮膚科 講師
2021年4月 金沢医科大学皮膚科学講座 教授

光が切り拓く新たな研究開発拠点事務事務局

名古屋市立大学大学院・医学研究科
加齢・環境皮膚科学

TEL:052-853-8261

※オンライン参加URLは、後日こちらより招待メールを送信させていただきます。
参加ご希望の方は hihuka@med.nagoya-cu.ac.jp までご連絡ください。